

目次

I. 総括研究報告

- 摂食障害に対する標準的な治療方法（心理的アプローチと身体的アプローチ）
とその研修方法の開発及び普及に資する研究 1
中里 道子（学校法人国際医療福祉大学 医学部精神科 教授（代表））

II. 分担研究報告

1. モーズレイ神経性やせ症治療(MANTRA)ランダム化研究 10
中里 道子（学校法人国際医療福祉大学 医学部精神医学 教授（代表））
橘 真澄（国立大学法人千葉大学 総合安全衛生管理機構 特任助教）
竹林 淳和（国立大学法人浜松医科大学 精神医学 講師）
川崎 洋平（日本赤十字看護大学 看護学部 准教授）
2. 神経性やせ症に対する強化された認知行動療法(CBT-E)ランダム化研究 . . 18
吉内 一浩（国立大学法人東京大学 医学部附属病院 准教授）
河合 啓介（国立国際医療研究センター 国府台病院心療内科 診療科長）
安藤 哲也（学校法人国際医療福祉大学 医学部心療内科学 教授）
高倉 修（国立大学法人九州大学 心療内科 講師）
3. 神経性やせ症の身体治療マニュアルの有用性に関する検討 23
竹林 淳和（国立大学法人浜松医科大学 精神医学 講師）
原田 朋子（公立大学法人大阪大阪公立大学大学院 医学研究科 講師）
4. 小児摂食障害の治療と対応マニュアルの作成及び検証 28
作田 亮一（獨協医科大学 小児科学 特任教授）
5. 摂食障害研修システムの構築研究 31
安藤 哲也（学校法人国際医療福祉大学 医学部心療内科学 教授）

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 42

IV. 厚生労働科学研究費における倫理審査及び利益相反の管理の状況に関する報告に ついて 49